

東光園の魅力とは

建築を志す方が
新しく出発できる場所

symposium



文化財登録記念シンポジウム

「柱は空間に場を与え、床は空間を規定する」

平成29年11月26日(日) 10:30~12:30(受付10:00~)

会場:東光園 1F ロビーエントランスホール

入場:無料(先着100名)

※お席の都合上、事前の予約をお願い致します
E-Mail : info@toukouen.com

第一部 基調講演

菊竹清訓氏から学んだこと

10:30~11:30

講師 伊東豊雄(建築家)

第二部 トークセッション

11:30~12:30

斎藤信吾(早稲田大学理工学術院建築学科助教)

コーディネーター 熊谷昌彦(国立米子工業高等専門学校名誉教授)

第三部 建物見学

12:30~13:00

主催:日本建築学会中国支部鳥取支所

共催:東光園(感謝グループ)、国立米子工業高等専門学校建築学科、早稲田大学建築学科、早稲田大学建築学研究所

(公社)日本建築家協会中国支部、鳥取地域会、島根地域会

協賛:総合資格学院

後援:鳥取県、鳥取県教育委員会、米子市、米子市教育委員会、米子市文化協議会、米子市文化財団、鳥取県建築事務所協会、

島根県建築事務所協会、鳥取県建築士会、島根県建築士会、DOCOMOMOJapan



伊東豊雄 建築家

1941年生まれ。1965年東京大学工学部建築学科卒業。

菊竹清訓建築設計事務所を経て、1971年に自身のオフィスを設立。

主な作品に「大社文化プレイス」(鳥根)「せんだいメディアテーク」(宮城)

「みんなの森 ぎふメディアコスモス」(岐阜)「台中国家歌劇院」(台湾)など

日本建築学会賞、ヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞、王立英国建築家協会

(RIBA)ロイヤルゴールドメダル、プリツカー建築賞、UIAゴールドメダルなど

受賞。東日本大震災後、復興活動に精力的に取り組む中で仮設住宅にお

ける住民の憩いの場として提案した「みんなの家」は、2017年7月までに16軒

完成。2016年の熊本地震に際してはくまもとアートポリスのコミッションとして

「みんなの家」のある仮設住宅づくりを進め、各地に計85棟余りが整備さ

れ、現在もつづられ続けている。

2011年に私塾「伊東建築塾」を設立。

これからのまちや建築のあり方を考える場として様々な活動を行っている。

文化財登録記念パーティー

13:00~14:30 会費:3,000円

最上階にて立食形式による記念パーティー

参加希望の方はメール又は電話にてお申込み下さい